

平成19年中の姫路市の人口の動き

姫路市政策推進室統計担当

1. はじめに

本書は、平成19年中の姫路市の人口の動きをまとめたものである。ここで述べる人口動態は、住民基本台帳法及び外国人登録法の規定に基づく出生・死亡・転入・転出の届出を集計したものである。一部、標記がある場合については、住民基本台帳法に基づく転入・転出のみの集計となっている。また、本文において出てくる人口増減数は〔自然増減数+社会増減数〕、自然増減数は〔出生数-死亡数〕、社会増減数は〔転入者数-転出者数+その他〕、社会超過数は〔転入者数-転出者数〕、人口動態率等の比率は〔人口千人あたりの比率〕を意味する。平成18年3月27日に合併した4町（家島町、夢前町、香寺町、安富町）については、平成18年3月の数値より含まれている。

2. 人口動態

(1) 概況

人口は、微減となった

姫路市の平成19年中の人口動態をみると、人口増減数は△85人で、昭和63年以来の人口減となった。人口増減を、自然増減と社会増減に分けてみると、自然増減数は642人、社会増減数は△727人となっている。平成19年中の人口減は、自然増よりも社会減が大きかった事に起因する。自然増減数を前年と比べると、前年の782人より140人減少した。それに対し、社会増減数は、前年の△735人と比べ、8人の社会増となった。

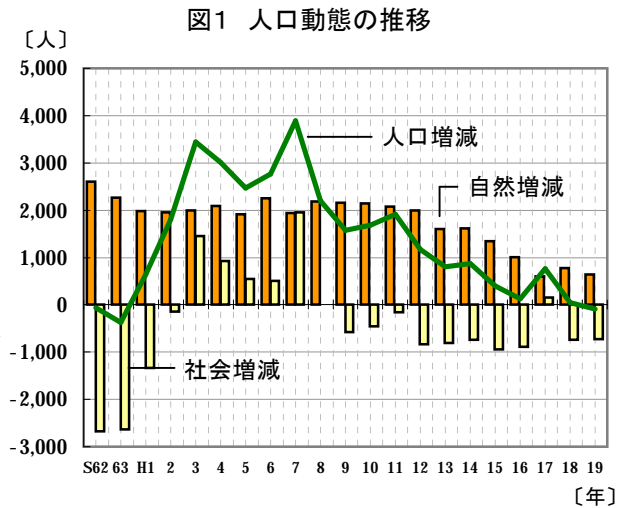


表1 人口動態の推移

(単位：人)

区分	人口増減	自然動態			社会動態			
		自然増減	出生	死亡	社会増減	転入	転出	その他
S62	△ 66	2,607	5,536	2,929	△ 2,673	14,289	17,152	190
63	△ 370	2,263	5,341	3,078	△ 2,633	14,154	16,984	197
H1	646	1,985	5,024	3,039	△ 1,339	14,757	16,291	195
2	1,805	1,955	5,196	3,241	△ 150	16,111	15,866	△ 395
3	3,445	1,995	5,182	3,187	1,450	17,120	15,901	231
4	3,012	2,083	5,305	3,222	929	16,474	15,716	171
5	2,472	1,920	5,295	3,375	552	16,685	16,319	186
6	2,761	2,249	5,521	3,272	512	16,783	16,528	257
7	3,896	1,942	5,352	3,410	1,954	18,881	17,192	265
8	2,200	2,189	5,566	3,377	11	16,943	17,132	200
9	1,575	2,151	5,635	3,484	△ 576	16,460	17,197	161
10	1,678	2,138	5,814	3,676	△ 460	16,598	16,993	△ 65
11	1,911	2,070	5,575	3,505	△ 159	16,286	16,630	185
12	1,168	1,996	5,663	3,667	△ 828	15,950	16,903	125
13	805	1,607	5,350	3,743	△ 802	16,081	17,066	183
14	870	1,616	5,280	3,664	△ 746	15,852	16,636	38
15	396	1,345	5,069	3,724	△ 949	15,810	16,859	100
16	126	1,013	4,994	3,981	△ 887	15,410	16,426	129
17	764	606	4,646	4,040	158	15,238	15,206	126
18	47	782	5,220	4,438	△ 735	15,232	16,035	68
19	△ 85	642	5,255	4,613	△ 727	14,654	15,650	269

注) 外国人登録者数を含む。

(2) 男女別人口動態の推移

男女ともに人口減となった

男女別の人口動態をみると、平成19年中の人口増減数は、男性が△63人、女性が△22人で、前年の男性246人、女性△199人と比べ、男性が309人減少、女性が177人増加した。また、自然増減、社会増減数別にみると、自然増減数は、男性が275人、女性が367人で、前年の男性367人、女性415人と比べ、男性が92人減少、女性が48人減少した。また、社会増減数は、男性が△338人、女性が△389人で、前年の男性△121人、女性△614人と比べ、男性が217人の社会減、女性が225人の社会増となった。

図2 男女別人口動態の推移

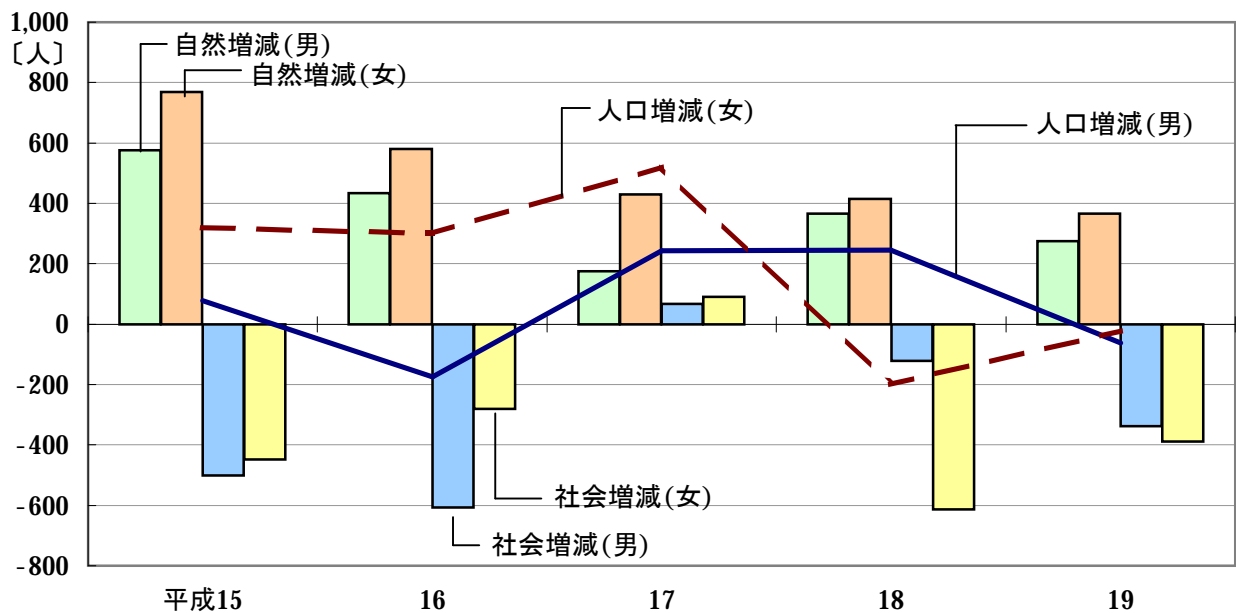


表2 男女別人口動態の推移

(単位：人)

区分	人口増減	自然動態			社会動態			
		自然増減	出生	死亡	社会増減	転入	転出	その他
		総			数			
平成15	396	1,345	5,069	3,724	△ 949	15,810	16,859	100
16	126	1,013	4,994	3,981	△ 887	15,410	16,426	129
17	764	606	4,646	4,040	158	15,238	15,206	126
18	47	782	5,220	4,438	△ 735	15,232	16,035	68
19	△ 85	642	5,255	4,613	△ 727	14,654	15,650	269
		男						
平成15	77	577	2,583	2,006	△ 500	8,176	8,707	31
16	△ 174	433	2,588	2,155	△ 607	7,778	8,435	50
17	244	176	2,327	2,151	68	7,758	7,744	54
18	246	367	2,707	2,340	△ 121	8,164	8,290	5
19	△ 63	275	2,718	2,443	△ 338	7,847	8,332	147
		女						
平成15	319	768	2,486	1,718	△ 449	7,634	8,152	69
16	300	580	2,406	1,826	△ 280	7,632	7,991	79
17	520	430	2,319	1,889	90	7,480	7,462	72
18	△ 199	415	2,513	2,098	△ 614	7,068	7,745	63
19	△ 22	367	2,537	2,170	△ 389	6,807	7,318	122

注) 外国人登録者数を含む。

(3) 月別人口動態の推移

人口増減数は、3月に最小、4月に最大

平成19年中の月別の人口動態をみると、人口増減数は、4月、5月、6月、7月、9月、10月、11月の7つの月でプラスとなり、中でも4月は238人で最大となった。逆にマイナスとなったのは、1月、2月、3月、8月、12月の5つの月で、最小となったのは3月の△483であった。また、自然動態、社会動態別にみると、自然増減数は、1月から3月でマイナスとなり、4月から11月までプラスで12月に再び減少に転じた。社会増減数は、2月、4月、5月、6月、7月でプラスとなり、中でも、4月は199で最大となった。逆にマイナスとなったのは、1月、3月、8月、9月、10月、11月、12月で、最小となったのは、3月の△475人であった。

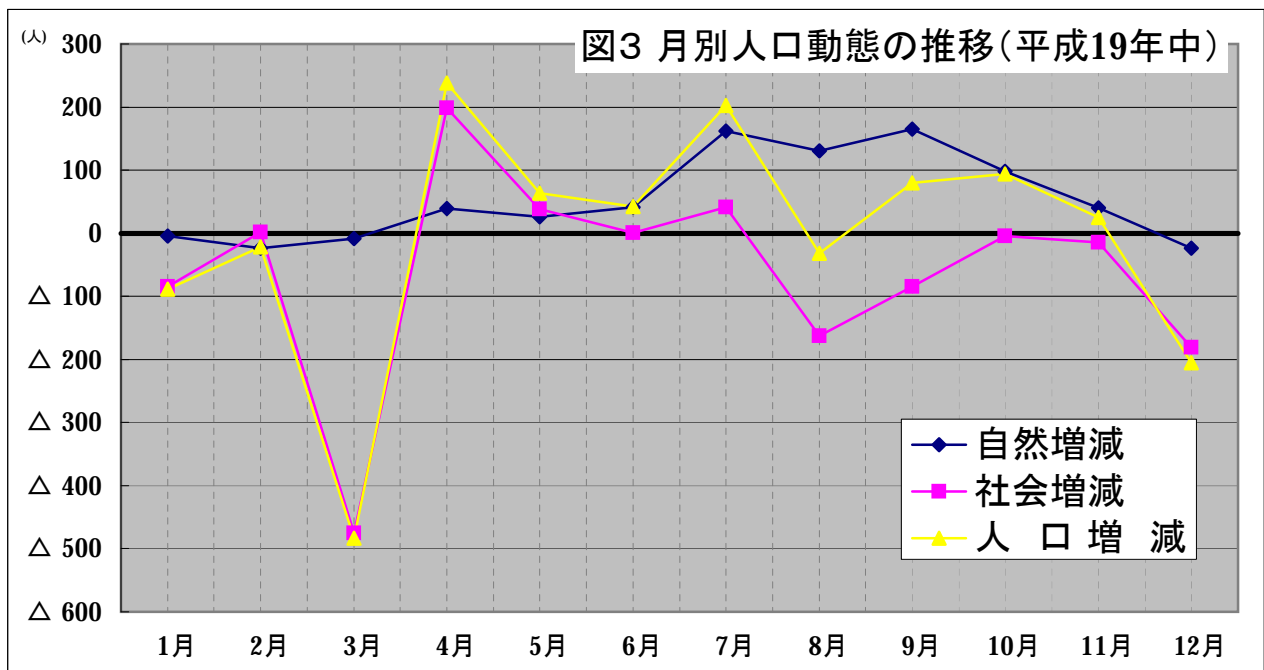


表3 月別人口動態の推移 (平成19年中)

(単位：人)

区 分	人 口 増 減	自 然 動 態			社 会 動 態			
		自然増減	出 生	死 亡	社会増減	転 入	転 出	その他
平成19年総数	△ 85	642	5,255	4,613	△ 727	14,654	15,650	269
1月	△ 89	△ 4	433	437	△ 85	919	1,027	23
2月	△ 22	△ 24	401	425	2	1,073	1,080	9
3月	△ 483	△ 8	440	448	△ 475	2,715	3,234	44
4月	238	39	423	384	199	1,810	1,655	44
5月	64	26	409	383	38	1,057	1,054	35
6月	42	41	391	350	1	989	1,007	19
7月	203	162	498	336	41	1,109	1,098	30
8月	△ 32	131	441	310	△ 163	971	1,128	△ 6
9月	80	165	478	313	△ 85	1,094	1,220	41
10月	94	98	452	354	△ 4	1,027	1,029	△ 2
11月	25	40	449	409	△ 15	1,009	1,027	3
12月	△ 205	△ 24	440	464	△ 181	881	1,091	29

注) 外国人登録者数を含む。

3. 自然動態

(1) 概況

自然増減数、自然増減率ともに昨年と比べて減少した

平成19年中の自然動態をみると、自然増減数は642人で、前年の782人と比べ、140人減少した。このため、自然増減率は1.20%となり、前年の1.46%と比べ、0.26ポイント減少し、自然増減数、自然増減率ともに昨年と比べて減少となった。また、出生、死亡別にみると、平成19年中の出生数は5,255人で、前年の5,220人と比べ、35人増加した。このため、出生率は9.80%となり、前年の9.74%と比べ、0.06ポイント増加し、昨年に引き続いて増加となった。また、死亡数は4,613人で、前年の4,438人と比べ、175人増加した。これに対し、死亡率は8.60%で、前年の8.28%と比べ、0.32ポイント増加した。

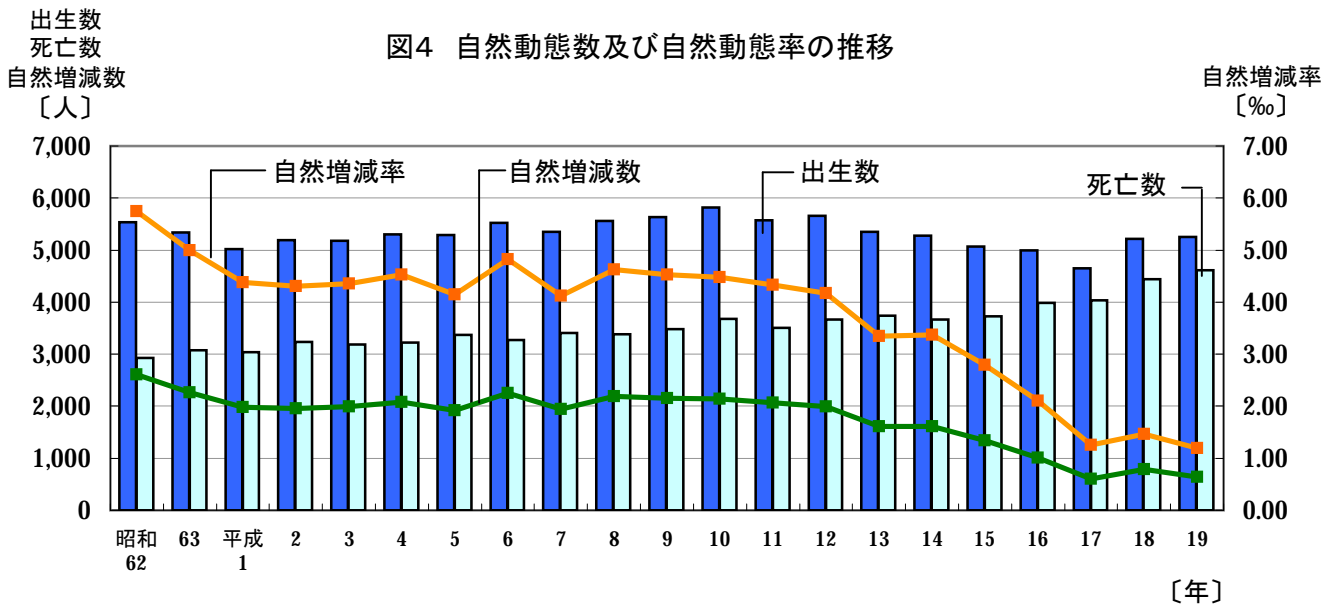


表4 自然動態数及び自然動態率の推移

(単位：人，%)

区分	自然増減数	出生数	死亡数	自然増減率	出生率	死亡率	人口 (10月1日現在)
昭和 62	2,607	5,536	2,929	5.74	12.19	6.45	453,974
63	2,263	5,341	3,078	4.99	11.78	6.79	453,276
平成 1	1,985	5,024	3,039	4.38	11.08	6.70	453,586
※ 2	1,955	5,196	3,241	4.30	11.44	7.13	454,360
3	1,995	5,182	3,187	4.36	11.32	6.96	457,579
4	2,083	5,305	3,222	4.52	11.52	6.99	460,627
5	1,920	5,295	3,375	4.15	11.43	7.29	463,197
6	2,249	5,521	3,272	4.83	11.85	7.02	465,941
※ 7	1,942	5,352	3,410	4.12	11.36	7.24	470,986
8	2,189	5,566	3,377	4.63	11.76	7.14	473,177
9	2,151	5,635	3,484	4.53	11.86	7.33	475,167
10	2,138	5,814	3,676	4.48	12.19	7.71	476,800
11	2,070	5,575	3,505	4.33	11.65	7.33	478,433
※ 12	1,996	5,663	3,667	4.17	11.84	7.67	478,309
13	1,607	5,350	3,743	3.35	11.16	7.81	479,431
14	1,616	5,280	3,664	3.37	11.00	7.63	480,147
15	1,345	5,069	3,724	2.80	10.55	7.75	480,684
16	1,013	4,994	3,981	2.11	10.38	8.28	481,011
※ 17	606	4,646	4,040	1.26	9.63	8.38	482,304
18	782	5,220	4,438	1.46	9.74	8.28	536,067
19	642	5,255	4,613	1.20	9.80	8.60	536,256

注) ※の人口は国勢調査結果における人口、それ以外は推計人口。
外国人登録者数を含む。

(2) 出生率及び死亡率の推移

出生率、死亡率は増加

出生率の推移をみると、姫路市の出生率は9.80‰と昨年に引き続き増加した。全国の出生率と比べると、過去20年間、常に全国の数値を上回っており、平成10年には最大の2.59ポイント上回ったが、近年では、姫路市の出生率の減少傾向が大きくなり、平成18年には、その差が1.08ポイントと全国の出生率に近づいてきている。一方、死亡率をみると、姫路市では、平成19年に8.60‰となり、前年の8.28‰と比べ、0.32ポイント増加し、過去20年間の推移みると、多少の増減がありつつも増加傾向をたどっている。また、全国の死亡率と比べると、過去20年間、姫路市では全国とほぼ同様の推移をたどっている。

図5 出生率及び死亡率の推移(姫路市、全国)

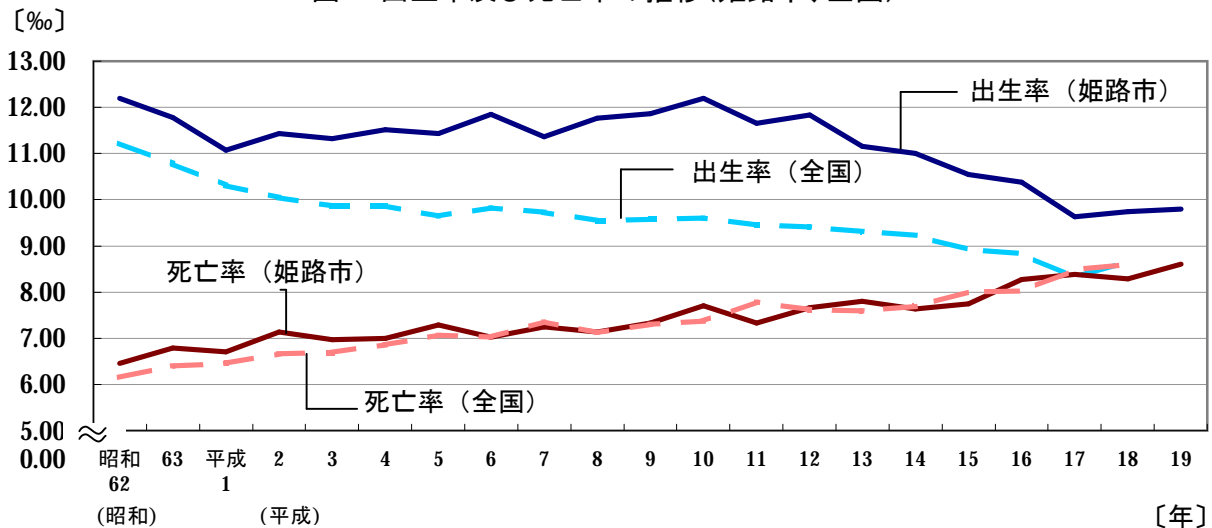


表5 出生率及び死亡率の推移(姫路市、全国)

(単位：‰)

区分	出生率		死亡率	
	姫路市	全国	姫路市	全国
昭和62	12.19	11.22	6.45	6.15
63	11.78	10.78	6.79	6.40
平成1	11.08	10.31	6.70	6.45
2	11.44	10.04	7.13	6.67
3	11.32	9.86	6.96	6.69
4	11.52	9.87	6.99	6.86
5	11.43	9.65	7.29	7.07
6	11.85	9.83	7.02	7.02
7	11.36	9.73	7.24	7.36
8	11.76	9.55	7.14	7.12
9	11.86	9.58	7.33	7.30
10	12.19	9.60	7.71	7.37
11	11.65	9.45	7.33	7.78
12	11.84	9.41	7.67	7.62
13	11.16	9.31	7.81	7.59
14	11.00	9.23	7.63	7.69
15	10.55	8.93	7.75	8.01
16	10.38	8.82	8.28	8.02
17	9.63	8.32	8.38	8.48
18	9.74	8.66	8.28	8.59
19	9.80	未確定	8.60	未確定

注) 外国人登録者数を含む。

4. 社会動態

(1) 概況

転入超過率、昨年に引き続きマイナス

平成19年中の社会動態をみると、転入超過数は△996人で、昨年の△803人と比べ、193人減少した。このため、転入超過率は△1.86%となり、前年の△1.50%と比べ、0.36ポイント減少し、昨年に引き続きマイナスとなった。また、転入、転出別にみると、平成19年中の転入者数は14,654人で、前年の15,232人と比べ、578人減少した。このため、転入率は27.33%となり、前年の28.41%と比べ、1.08ポイント減少した。また、転出者数は15,650人で、前年の16,035人と比べ、385人減少した。これに対し、転出率は29.18%で、前年の29.91%と比べ、0.73ポイントの減少した。

図6 転入・転出者数の推移

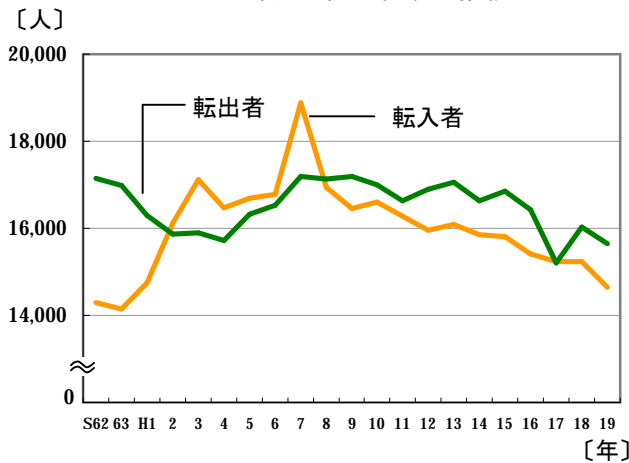


図7 転入超過率の推移

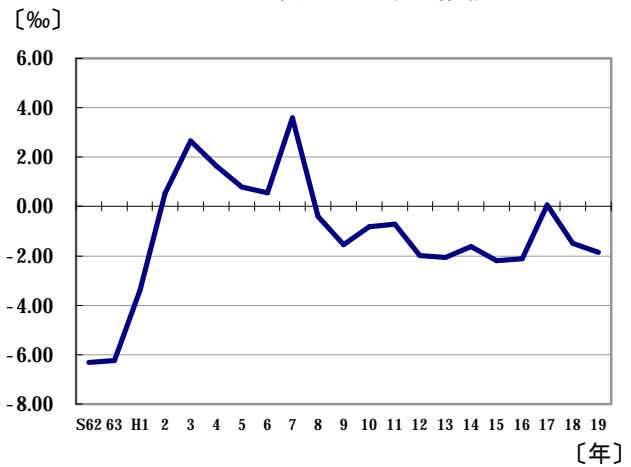


表6 社会動態数及び社会動態率の推移

(単位：人，‰)

区分	転入超過数	転入者数	転出者数	転入超過率	転入率	転出率	人口 (10月1日現在)
S62	△ 2,863	14,289	17,152	△6.31	31.48	37.78	453,974
63	△ 2,830	14,154	16,984	△6.24	31.23	37.47	453,276
H1	△ 1,534	14,757	16,291	△3.38	32.53	35.92	453,586
2	245	16,111	15,866	0.54	35.46	34.92	454,360
3	1,219	17,120	15,901	2.66	37.41	34.75	457,579
4	758	16,474	15,716	1.65	35.76	34.12	460,627
5	366	16,685	16,319	0.79	36.02	35.23	463,197
6	255	16,783	16,528	0.55	36.02	35.47	465,941
7	1,689	18,881	17,192	3.59	40.09	36.50	470,986
8	△ 189	16,943	17,132	△0.40	35.81	36.21	473,177
9	△ 737	16,460	17,197	△1.55	34.64	36.19	475,167
10	△ 395	16,598	16,993	△0.83	34.81	35.64	476,800
11	△ 344	16,286	16,630	△0.72	34.04	34.76	478,433
12	△ 953	15,950	16,903	△1.99	33.35	35.34	478,309
13	△ 985	16,081	17,066	△2.05	33.54	35.60	479,431
14	△ 784	15,852	16,636	△1.63	33.01	34.65	480,147
15	△ 1,049	15,810	16,859	△2.18	32.89	35.07	480,684
16	△ 1,016	15,410	16,426	△2.11	32.04	34.15	481,011
17	32	15,238	15,206	0.07	31.59	31.53	482,304
18	△ 803	15,232	16,035	△1.50	28.41	29.91	536,067
19	△ 996	14,654	15,650	△1.86	27.33	29.18	536,256

注) ※の人口は国勢調査結果における人口、それ以外は推計人口。
外国人登録者数を含む。

(2) 県内地域別転入・転出者数の推移（住民基本台帳）

県内の転入者数は昨年に引き続き減少、転出者数は減少に転じた

県内の社会動態をみると、平成19年中の転入超過数は△315人で、前年の△9人と比べ、306人減少し、昨年に引き続きマイナスとなった。地域別にみると、神戸地域の△343人、阪神地域の△152人、東播磨地域の△239人と3つの地域で転入超過数がマイナスであったのに対し、西播磨地域の211人をはじめ、それ以外の地域ではプラスであった。また、転入、転出者数別にみると、平成19年中の転入者数は6,393人で、前年の6,787人と比べ、394人減少し、過去5年間、連続で減少した。地域別にみると、西播磨地域の1,974人が最も多く、次いで東播磨地域の1,572人、神戸地域の933人となった。また、転出者数は6,708人で、前年の6,784人と比べ、76人減少した。地域別にみると、東播磨地域の1,811人が最も多く、次いで西播磨地域の1,763人、神戸地域の1,276人となった。

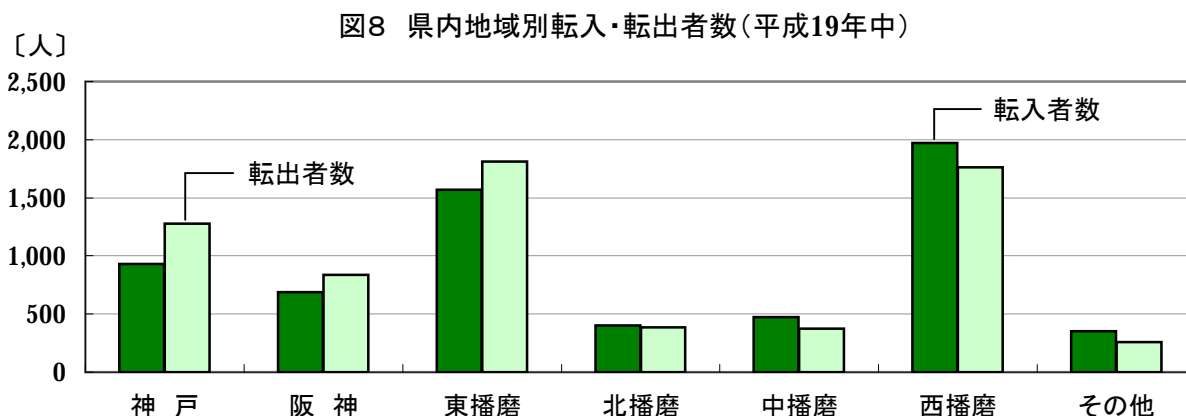


表7 県内地域別転入・転出者数の推移（住民基本台帳）

区分	総数	地域						
		神戸	阪神	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨	その他
転入超過数								
平成15	△ 265	△ 381	△ 101	△ 86	81	55	120	47
16	△ 37	△ 337	△ 85	△ 125	42	177	194	97
17	347	△ 315	△ 89	47	50	330	244	80
18	△ 9	△ 242	△ 178	71	19	115	161	45
19	△ 315	△ 343	△ 152	△ 239	18	94	211	96
転入者数								
平成15	6,888	809	659	1,597	377	1,157	1,963	326
16	6,880	887	609	1,560	367	1,104	2,025	328
17	6,850	846	606	1,571	338	1,179	2,006	304
18	6,787	946	695	1,788	401	633	2,016	308
19	6,393	933	687	1,572	402	471	1,974	354
転出者数								
平成15	7,153	1,190	760	1,683	296	1,102	1,843	279
16	6,916	1,224	694	1,685	325	927	1,831	230
17	6,503	1,161	695	1,524	288	849	1,762	224
18	6,784	1,188	873	1,717	370	518	1,855	263
19	6,708	1,276	839	1,811	384	377	1,763	258

注) 外国人登録者数を含まない。

合併があった市町については、合併期日以前は旧市町地域で、合併期日以後は新市町地域で計上している。

〔地域区分〕

神戸地域：神戸市

阪神地域：尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、川辺郡

東播磨地域：明石市、加古川市、高砂市、加古郡

北播磨地域：西脇市、三木市、小野市、加西市、加東市、多可郡

中播磨地域：神崎郡

西播磨地域：相生市、赤穂市、宍粟市、たつの市、揖保郡、赤穂郡、佐用郡

その他の地域：豊岡市、養父市、朝来市、篠山市、丹波市、洲本市、南あわじ市、淡路市、美方郡

(3) 県外地域別転入・転出者数の推移（住民基本台帳）

県外の転入者数、転出者数ともに増加

県外の社会動態をみると、平成19年中の転入超過数は△720人で、前年の△710人と比べ、10人減少した。地域別にみると、中国・四国地方の146人、九州・沖縄地方の134人、北海道・東北地方の35人の3つの地域などで転入超過数がプラスであったのに対して、関東地方の△436人、中部地方の△246人をはじめ、近畿地方では△356人であった。また、転入、転出者数別にみると、平成19年中の転入者数は6,915人で、前年の6,753人と比べ、162人増加した。地域別にみると、近畿地方の2,126人が最も多く、次いで中国・四国地方の1,640人、関東地方の1,158人となった。また、転出者数は7,635人で、前年の7,463人と比べ、172人増加した。地域別にみると、近畿地方の2,482人が最も多く、次いで、関東地方の1,594人、中国・四国地方の1,494人となった。

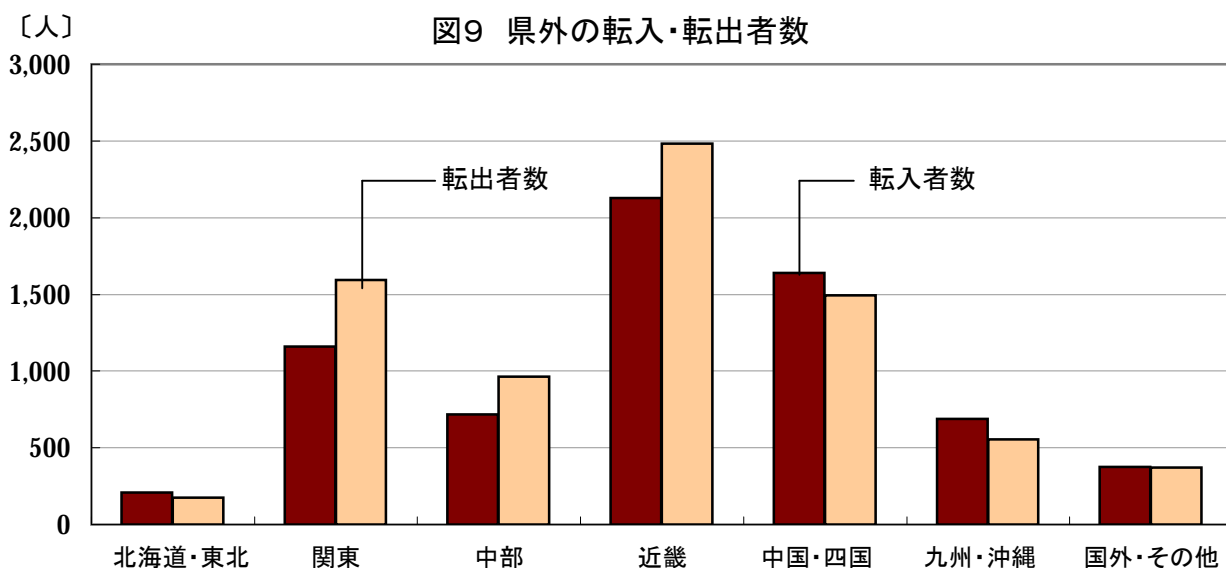


表8 県外地域別転入・転出者数の推移（住民基本台帳）

区分	総数	北海道・東北	関東	中部	近畿	中国・四国	九州・沖縄	国外・その他
転入超過数								
平成15	△ 1,202	△ 18	△ 492	30	△ 419	△ 134	△ 43	△ 126
16	△ 1,111	△ 6	△ 544	△ 109	△ 336	7	△ 70	△ 53
17	△ 491	35	△ 349	△ 116	△ 131	95	37	△ 62
18	△ 710	14	△ 490	△ 173	△ 145	113	18	△ 47
19	△ 720	35	△ 436	△ 246	△ 356	146	134	3
転入者数								
平成15	7,085	214	1,201	845	2,317	1,553	603	352
16	6,509	195	1,122	789	2,107	1,490	542	264
17	6,552	203	1,141	768	2,109	1,463	570	298
18	6,753	229	1,079	735	2,258	1,567	565	320
19	6,915	210	1,158	719	2,126	1,640	688	374
転出者数								
平成15	8,287	232	1,693	815	2,736	1,687	646	478
16	7,620	201	1,666	898	2,443	1,483	612	317
17	7,043	168	1,490	884	2,240	1,368	533	360
18	7,463	215	1,569	908	2,403	1,454	547	367
19	7,635	175	1,594	965	2,482	1,494	554	371

注) 外国人登録者数を含まない。

[地方区分]

北海道・東北地方：北海道、青森県、岩手県、秋田県、山形県、宮城県、福島県

関東地方：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

中部地方：新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県

近畿地方：滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、和歌山県

中国・四国地方：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県

九州・沖縄地方：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県